

平成 20 年度化学物質の内分泌かく乱作用に関するホームページの検討について

環境省環境安全課

1. 目的

ExTEND2005 における基本的な柱として掲げられた「情報提供とリスクコミュニケーション等の推進」においては、情報提供に関する取組みとして、継続的な情報提供とホームページの活用が謳われており、環境省では、化学物質の内分泌かく乱作用に関する専門サイトを設け、情報提供やリスクコミュニケーションの推進に努めているところである。

しかしながら化学物質の内分泌かく乱作用に関しては、一般市民には理解しづらい内容が多く含まれており、また、科学的に不明確な部分もあるため、不十分な情報提供による混乱を招く可能性も含んでいる。

環境省では、化学物質の持つリスクや利便性等について国民に正しく理解してもらえよう、科学的に高度な内容を含む化学物質に関する情報を、より判りやすく、かつ正確に発信し続けることを目的として、ホームページを用いた情報提供のあり方、及び提供内容の検討を引き続き行っているところである。

2. 今後の予定

これまでリスクコミュニケーション推進検討会、及び親検討会等で指摘された事項を踏まえ、下記について作業、検討を進める。

既存のコンテンツ充実に向けた作業

- ・対談・コラムの追加掲載
- ・平成 20 年度化学物質の環境リスクに関する国際シンポジウムの開催案内、及び結果について順次掲載
- ・EIC ネットの国内・海外ニュースから、健康・化学物質に関連するニュースを月 1 回の頻度で追加掲載
- ・化学物質の内分泌かく乱作用に関する資料、参考文献の他、必要に応じて政府機関、関連学会、国際機関へのリンク等を追加掲載
- ・この他、現在準備中となっているページの対応(内分泌かく乱作用に関する FAQ など)

また、以下のことについて更に検討を進めることとする(案)。

- ・子ども向けコンテンツ、または、より判りやすさに重点を置いたページ作りの検討(別ページを新たに設ける、既存ページをより分かりやすく改訂する、など)
- ・英語情報の充実
- ・アンケートの内容、活用方法の見直し(印象を問うだけのアンケートではなく、具体的な感想・意見を収集し、よりユーザーのニーズを把握、反映させたページ作りを行う)
- ・双方向のコミュニケーションを意識した情報提供方法の検討
- ・環境省のホームページにおける当該ホームページの位置づけの整理